

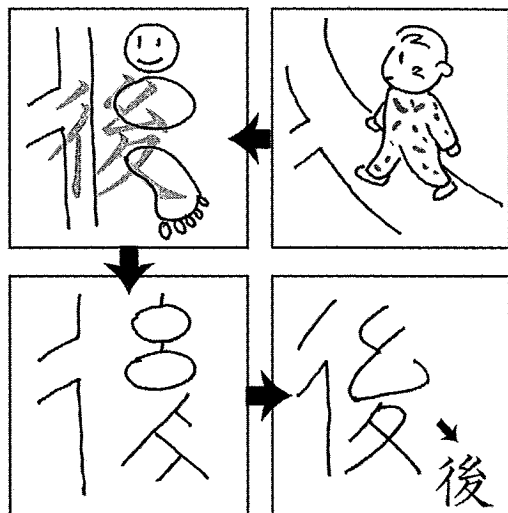
二年

圖 10
音カ・ケ
訓いえ・や



二年

圖 9
音ゴ・コウ
訓のち・あと・うし
口・おくれル



「家」の形を表し、「家」を意味する「宀」（うかんむり）と、「豚」の形を表し「豕」を意味する「豕」とを組み合わせた字です。「豚のすむ家」という意味ですが、今は、「人のすむ家」の意味に使われています。また、「作家」「画家」のように、「二つのことを専門にする人」のことをいうのにも使われます。

熟語例
家具Ⅱ家の中で使う道具
家風Ⅱその家庭の生活や行事に関する決まったやり方

同時に覚えることば
「宮」は、「廊下でつながれた部屋」の形を表した「呂」と、「宀」とを組み合わせた字です。「家の中に、廊下でつながれた部屋がたくさんある」王様の住む家（王宮）のことです。
王宮には門が九つあるということから、音読みでは「キュウ」「ク」と読まれます。熟語例Ⅱ宮殿、離宮

「みち（止）」の形を表した「彳」と、「幼児」の意味の「夂」と、「足」の形を表した「夂」とを組み合わせた字です。「みちを行く」「幼児の足」は「後れる」ということで、「後れる」「後」になることを意味します。「後」ということで、「後（うしろ）」の意味にも使われます。

熟語例
今後Ⅱ今から後（これから）
後援Ⅱ後ろから（活動を）助けること。後ろ盾

同時に覚えることば
「復」は、「彳」と、物を重ねる意味の「復」と、「夂」とを組み合わせた字です。「重ねて道を行く」という意味で、「行つた道を、再び通つてかえる」ことを表しています。熟語例Ⅱ往復、復習